

## 「令和7年度「ヨコハマ未来創造会議」企画・運営業務委託」 受託候補者特定に係る実施要領

### (趣旨)

第1条 「令和7年度「ヨコハマ未来創造会議」企画・運営業務委託」の受託候補者をプロポーザル方式により特定する場合の手続き等については、横浜市委託に関するプロポーザル実施取扱要綱（以下「実施要綱」という。）に定めがあるものほか、この実施要領に定めるものとする。

### (実施の公表)

第2条 実施の公表にあたっては、実施要領、提案書作成要領、提案書評価基準及び業務説明資料により、次の各号に掲げる事項について明示するものとする。

- (1) 当該事業の概要等
- (2) プロポーザルの手続き
- (3) プロポーザルの作成書式及び記載上の留意事項
- (4) 評価委員会及び評価に関する事項
- (5) その他必要と認める事項

### (提案書の内容)

第3条 提案書は、次の各号に掲げる事項について作成するものとし、様式などは、別に定める。

- (1) 業務実績
- (2) 業務実施体制
- (3) 当該業務の実施方針及び業務工程
- (4) 当該業務に関する具体的な提案
- (5) その他当該業務に必要な事項

### (評価)

第4条 プロポーザルを特定するための評価事項は、次に掲げる事項とする。

- (1) 業務実績
- (2) 業務実施体制
- (3) 事業趣旨の理解度
- (4) 提案内容の実現性
- (5) 提案内容の優良度
- (6) ワーク・ライフ・バランスに関する取組

- 2 プロポーザルの評価にあたって、提案者にヒアリングを行うものとする。
- 3 提案書の内容及びヒアリング結果を基に、当該業務に最も適した者を特定する。
- 4 特定、非特定に関わらず、各々の提案者の評価結果については、その提案者に通知する。

### (プロポーザル評価委員会)

第5条 評価委員会は、次の各号に定める事項について、その業務を行う。

- (1) 評価項目（着目点含む）及びそのウェイト並びに評価基準の確認
  - (2) 提案書の評価
  - (3) ヒアリング
  - (4) 評価の集計及び報告
- 2 評価委員会に委員長及び副委員長を置き、その他委員は次のとおりとする。
- |       |  |
|-------|--|
| 委員長   | 脱炭素・G R E E N × E X P O 推進局 総務部長   |
| 副委員長  | 脱炭素・G R E E N × E X P O 推進局 G R E E N × E X P O 推進部長   |
| 委員    | 脱炭素・G R E E N × E X P O 推進局 戰略企画課長<br>戦略企画課担当課長<br>S D G s 未来都市推進課長<br>G R E E N × E X P O 推進課担当課長<br>上瀬谷公園企画課担当課長<br>共創推進課長 |
| 政策経営局 |  |
- 3 委員長に事故等があり、欠けたときには、副委員長がその職務を代理する。
- 4 評価委員会は、委員の5分の4以上の出席がなければ開くことができない。
- 5 委員長は、評価結果を脱炭素・G R E E N × E X P O 推進局第一入札参加資格審査・指名業者選定委員会（以下「選定委員会」という。）に報告するものとする。

### (評価結果の審査)

第6条 選定委員会は、評価委員会から評価結果の報告があったときは、選定委員会において、次の事項について審査する。

- (1) 評価委員の採点が適正に行われたこと。
- (2) 評価委員会の審議及び採点の集計等が適正に行われたこと。
- (3) 評価結果に関し、必須事項以外に公表する事項の選定
- (4) 特定、非特定結果通知書に記載する理由
- (5) その他必要な事項

### 附 則

この要領は、令和7年1月28日から施行する。